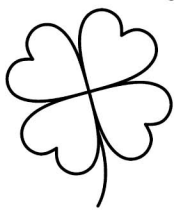




日本共産党

酒井ひろあき

コロナ禍と急激な物価高騰が、暮らしや営業を直撃しています。「これ以上値上がりしたらとても生きていけない」と悲鳴があがっています。こうした声に応えるのが政治の責任ではないでしょうか。
県民の苦難に寄り添い、その解決のために全力をつくします。



学校給食費を無料に

群馬県に制度化を求め、前橋市の全小中学校の給食費の完全無料化を実現します。

公共交通の充実

県の財政支援強化を求め、マイタク・マイバス・デマンドバスの利便性を向上させます。

医療介護の負担軽減

子どもの国保税ゼロ。入院ベッド数の削減をやめさせ、医療や介護の充実をはかります。

教員増で30人学級

いじめや不登校が増えています。教員の多忙化も深刻です。早期の30人学級を実現します。

- ・ ジェンダー平等
- ・ 男女賃金格差をなくす
- ・ 気候危機打開
- ・ 省エネ・再エネで原発ゼロ
- ・ 住宅リフォーム助成制度
- ・ 給付型奨学金制度の拡充
- ・ 畜産危機打開
- ・ 補聴器購入に補助



略歴

◆1965年高崎市生まれ。高崎高校、金沢大学法学部卒◆病院勤務などを経て、「しんぶん赤旗」県記者、党県議団事務局など歴任。現在、群馬県議3期。党県常任委員、党前橋地区常任委員。◆ぐんま住民と自治研究所理事、前橋革新懇代表世話人◆上新田町在住◆家族：妻

大軍拡・大増税ストップ

戦争の準備より、平和の準備を
地方からも軍拡反対の波をおこそう

あなたの一票を酒井ひろあきに